

## 平成 27 年度 第 3 回 しなの鉄道活性化協議会 議事概要

日時 平成 28 年 3 月 11 日 (金)

13 時 45 分～14 時 50 分

場所 しなの鉄道本社 第一会議室

### 1 開 会

会議成立の報告 (事務局)

委員 26 名中 18 名が出席。出席者が過半数を超えており会議が成立していることを報告。  
(協議会規約第 6 条第 2 項)

### 2 あいさつ (しなの鉄道活性化協議会会長)

当協議会会長を務めさせていただいております、しなの鉄道㈱専務取締役でございます。よろしくお願ひします。本日はお忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。平素は当社の運営に関しまして様々な面で、市町はもちろんのこと経済界の皆様のご支援、ご協力をいただいておりますことに、この場をお借りして御礼申し上げます。

平成 27 年度は残すところあと半月ほどでございますが、しなの鉄道線篠ノ井から軽井沢間の経営状況をご説明しますと、4 月から 12 月までの累計ですけれども、昨年は北陸新幹線が金沢まで延伸され、善光寺の御開帳、また秋の行楽シーズンも概ね天候に恵まれたことなど追い風もございまして、輸送人員は前年比で定期外いわゆる普通ローカルと言っておりますが 103.8%、それから定期を含めた全体でも 101.1%でございまして、概ね順調に推移したのではないかと考えております。

また、本日は信濃町、飯綱町にお越しいただいておりますけれども、北しなの線が昨年 3 月 14 日に開業しまして、現在までのところ、つい最近トラブルがありましたが、おかげさまで大きなトラブルもなく運行しております。当社にとりまして北しなの線は豪雪線区でございますが、ノウハウがございませんので、冬季に向けて緊張感をもって社内でプロジェクトチームを立ち上げ、可能な限り考えられる対策を練った上で冬を迎えたわけでございます。今年は暖冬ということで雪が非常に少なく、雪害を当初非常に危惧していたのですが、雪害による運休・トラブルはほとんどみられない状況でございます。安全・安定輸送が一番の使命でございますので、引き続き春に向けて、輸送障害に備えて気を緩めることなく努めていきたいと考えています。

本日の協議会でございますけれども、平成 28 年度のしなの鉄道生活交通改善事業計画案についてご協議いただきますとともに、増便事業及び観光列車「ろくもん」の運行状況など今年度事業における実施状況につきまして追加で報告させていただきます。また、今後の協議会の事業方針をどうするかという方向性につきまして、ご提案しご承認をいただければと思います。協議事項が盛りだくさんでございますので効率よく会議ができますようご協力をお

願います。

活発なご議論をいただきまして忌憚のないご意見、ご提言を賜りたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

以上、簡単ではございますが、あいさつとさせていただきます。

### 3 協議事項（議長：会長 協議会規約第6条第1項）

- (1) 平成28年度しなの鉄道(株)しなの鉄道線生活交通改善事業計画（案）について  
事務局から「資料1」を説明。

（異議なし、原案のとおり承認。）

- (2) ダイヤ改正後の軽井沢—小諸間増便実証運行について  
事務局から「資料2」を説明。

（質問・意見等）

ア. 軽井沢—小諸間の増便実証運行ですが、確か今年で5、6年になりますが、この実証という文字はいつまでつくのでしょうか。

<事務局>

ただいまの実証という言葉がどこまで、いつまでというご質問でございますが、現在のところ実証に対する検証というものを行うということ、総合連携計画の最終年に予定しているという話をさせていただいたところではございますが、実際にこの検証結果につきましてどのような切り口で検証、結果というものをまとめるかということについて時間がかかっております。

その一つの大きな理由としまして、軽井沢—小諸間を含めて現在しなの鉄道の列車、車掌が乗車しない列車がほとんどであるという状況があります。そのことから列車に乗車しているお客さまが、時間帯、曜日別になかなか把握しきれないという背景がございます。従いまして、今年度6月に初めて実施したかたちにはなるのですが、軽井沢—小諸間での全列車対象の乗降調査、これを一週間継続して行いましたが、一カ年の調査をもって結論付ける、つまり実証のかんむりはずして本運行に施行する、または継続してご負担をいただきながら実施していく等の判断がまだみえていない状況でございます。来年度の事業の計画予定でもご説明をさせていただく予定でございますが、複数年の調査、結果をもってこの増便のあり方について改めて方向性を見出したいと考えております。

<議長>

よろしいでしょうか。

(特になし)

- (3) 平成 27 年度活性化協議会事業の実施状況について  
事務局から「資料 3」を説明。

(質問・意見等特になし)

- (4) しなの鉄道活性化協議会事業の方向性について  
事務局から「資料 4」を説明。

(質問・意見等)

イ. 戸倉駅にエレベーターの設置を請願していますが、乗降客の数が条件を満たしていないということで、駅舎等の整備・改良の際にエレベーターを設置するということをちょっと伺ったのですが、近い将来そういう事業の計画はあるのでしょうか。

<事務局>

今年度事業で屋代駅エレベーターの詳細設計を行い、来年度工事に入り、年度末に共用開始になります。その次が小諸駅ということで、再来年度共用開始の予定で進めております。その次の計画というのが、今のところどの駅という決まったものはありません。ただ、バリアフリー化ということでホームの扛上ですとかエレベーターの設置というのは順次進めていく計画でございますので、法律的には 3,000 人以上で努力義務というのがあるのですけれども、超えているところ超えてないところ含めて順次どの駅と決めて計画的に進めていきたいと考えています。

<議長>

この事業実施案の考え方は、あくまで連携計画というのを土台にして沿ったかたちで方針を決めております。さきほど説明もあつたように必要に応じ当協議会で協議し、見直すということにしてありますので、ぜひ画期的な事業等ができてきたら協議会で協議していただく方針に位置付けて、皆さん一致協力してやっていくことになろうと思いますので、あまり固定的に考える必要はないと思います。今日の段階では実施方針ということで、ご了承いただけますでしょうか。

(異議なし、原案のとおり承認。)

(5) 平成 28 年度予定事業の概要について

事務局から「資料 5」を説明。

(質問・意見等特になし)

<議 長>

鉄道事業者でございますので、当然列車やダイヤ等気にしやすいのは当然でございますけれども、第三セクター鉄道でございますし、地域と今後とも連携しながら事業を進めていきたいと考えておりますので、何卒ご支援、ご協力をよろしく願います。

(6) その他

- ・平成 27 年度しなの鉄道(株)生活交通改善事業計画の変更について

事務局から「資料 6」を説明。

(質問・意見等特になし)

<議 長>

本日は北陸信越運輸局の鉄道部計画課長がおみえでございますのでご感想、ご教義していただける事項等ございましたらお伺いしたいと思います。よろしく願います。

ウ. ご紹介いただきました北陸信越運輸局鉄道部でございます。本日はどうもご苦労様でした。

ただいま協議会の方で審議してきました事項の中で、私ども国としましては、さきほどの協議事項(1)と(6)の生活交通改善事業の中で補助金を通してしなの鉄道の事業に参画をしているというかたちになっています。しなの鉄道の輸送施設の足元を固める事業の一部を国の方でもご支援させていただくというようなことになっております。もとより、しなの鉄道は鉄道事業者ですので、安全な運送については事業者として開業以来地域の足としてやっていただいているわけですが、足元を固めて事業をしっかりやるために、この形態の中で皆様から色々ご審議いただいた実際に運行に係る色々な取り組みをやっていただく、協議事項(2)から(5)に係るような内容について市町それから経済団体、色々なところからご了解いただいて、地域の皆様に、より使っていただける内容として援助をしていただいて、実際使っていただける方法を拓けていただかないとなかなか事業が成り立たないような状況になってきますので、開業以来ずっと会議の中で毎年ご協議いただいて事業を進めていく中で、着実に確実な輸送の足となっていくものと考えております。

また、来年度以降は新しい事業計画の方針ということで話されて、それに基づいて長期にわたるご支援の方向性というものをお示しいただいているとのことですので、その長期の中で更に利用者の拡大に繋がるような方法を毎年協議会毎に確認をいただきながらご議論いただき、盤石なものになっていければなと思っているところでございます。少なからず国としてもご援助申し上げて参画できれば良いのかなと思っております。

本日はどうもご苦勞様でした。

エ. 上田市政策企画部でございます。今日はお疲れ様でございます。

宣伝致します。皆さん NHK の大河ドラマを見ていらっしゃると思いますが、大変楽しいドラマでございますので、ぜひそれにちなんだ体験を最大限していただきたいと思っております。上田城の公園の中にあります旧市民会館にドラマ館をつくってございまして、昨日で六文銭にちなんで6万6,666人の入館者をお迎えすることができました。また、しなの鉄道とタイアップしてドラマ館のチケットを安くするなどしていきたいと考えています。皆さん上田に立ち寄りの折は、ぜひドラマ館をご覧いただくとともに真田氏の関連史跡を巡っていただければと思っております。これで4月になりますと花見の季節になり大変混むようになります。3月が一番お手頃ではないかと思っておりますのでよろしく申し上げます。

本日はどうもお疲れ様でございます。以上でございます。

#### 4 閉 会

以 上